

2020  
10/14 (水)  
8:30~11:30  
ラウンジ~12:30

# ボーングローバル タウンホール・ミーティング 5

無料  
先着200名

- SVエコシステムの一員になるってどうすればいい?
- CVCとして米国での投資活動を経て会得したものは何か
- 日本のエコシステム醸成のためにJICが目指すもの



校條 浩氏  
Net Service Venture



傍島 健友氏  
KDDI (SF)



久村 俊幸氏  
産業革新投資機構



田島 聡一氏  
Genesis Ventures



清峰 正志氏  
Kicker Ventures



瀬尾 亨氏  
ファイザー



沼澤 成男  
アストリア/デンソー



総合司会  
森本晴久  
アストリア

## プログラム

8:30 - 9:15 Part I: ボーングローバル研究交流会インタビュー①  
「SVエコシステムの一員になるってどうすればいい?」校條 浩氏 NSV

10:00 - 10:40 Part-II: ボーングローバル研究交流会インタビュー②  
「CVCとして米国での投資活動を経て会得したものは何か」傍島健友氏 KDDI (SF)

10:50 - 11:30 Part-II: ボーングローバル研究交流会インタビュー③  
「日本のエコシステム醸成のためにJICが目指すもの」久村俊幸氏 JIC

9:15 - 10:00  
11:30 - 12:30  
バーチャル・ラウンジ  
• バーチャル・ネット  
ワーキング  
• ゲストスピーカーとの  
面談

## 日本にしながら世界のエコシステムと出会える、それがボーングローバル

### 出演者

### プロフィール



ゲストスピーカー①  
校條 浩  
Managing Partner  
Net Service Venture

レジス・マッケンナのパートナーとしてテクノロジー事業戦略のコンサルティングを行った後、2002年にNet Service Venturesを創業し、企業イノベーションを先導。2011年からは先進VCに投資するNSV Wolf Capitalを運営。数々の新興VCをサポートすると同時に、日本企業にアドバイスを提供。シリコンバレーに在住29年間、一貫してイノベーションがテーマの活動。週刊ダイヤモンド「シリコンバレーの流儀」、日経産業新聞「新風シリコンバレー」に連載。出版は「シリコンバレーの秘密」(共著、インプレス)など。



ゲストスピーカー②  
傍島 健友  
San Francisco 事務所長  
KDDI株式会社

経営戦略本部 ビジネスインキュベーション推進部 サンフランシスコ 拠点長としてKDDI Open Innovation Fundを通じてのスタートアップへの出資、事業開発を担当。直近の出資は、米国/スマートコンタクトレンズを開発するMojo Vision、イスラエル/パスワードレスソリューションを提供するSecret Double Octopusなど。



ゲストスピーカー③  
久村 俊幸  
取締役CIO  
産業革新機構(JIC)

産業革新投資機構の執行役員・CIOとして2019年に就任。前職では、東京海上アセットマネジメント プライベート・エクイティ運用部長として長年ファンド投資に携わる。この間、日本の機関投資家業界の中において新たに参入する機関投資家の教育などで功績を持つ。



インタビュアーズ  
田島 聡一  
Founder・ジェネラルパート  
ナー  
ジェネシア・ベンチャーズ

ジェネシア・ベンチャーズの創業者。シード/アーリーステージのスタートアップ期に特化し、日本、東南アジアのデジタルトランスフォーメーションとヘルスケアを中心に投資している。日本ベンチャーキャピタル協会CVC部会長



清峰 正志  
Founder & CEO  
Kicker Ventures

Kicker Venturesのファウンダー・CEO。米国を中心にデジタルヘルス/医療機器分野において15年以上のアーリーステージベンチャー投資経験を持ち、NASDAQへの上場 やグローバル大手へのM&Aを達成したEXIT案件に多数関わる。



瀬尾 徹  
ファイザー社ワールドワイド  
ビジネス開発  
Scout & EvaluationのAPAC  
統括

ファイザー社の日本におけるオープンイノベーションの推進、ベンチャーなどのエコシステム構築に携わる。



アストリア 沼澤 成男  
(コーホスト)  
(株)デンソー 担当部長(兼  
務)

アストリアのコーポレートベンチャリングアドバイザー部門長兼チーフストラテジスト。(兼務)デンソー東京支社勤務。デンソーにて、多分野の新規事業創出、グローバルなオープンイノベーションを歴任



総合司会 森本 晴久 (主催)  
アストリア マネジングディレ  
クター

BornGlobal Forum (2016-)とAstoria Investor Forum (2001-)の主催者。  
政策研究大学院大学 黒川研究室 客員研究員



# BornGlobal TOWN HALL MEETING

## ボーングローバル 研究交流会

世界のイノベーター、起業家、投資家をつなげるネットワーク

8:30 – 9:15 Part I: ボーングローバル研究交流会インタビュー①	9:00 - 12:30 バーチャル・ラウンジ • ワークショップ • バーチャル・ネットワーキング • ゲストスピーカーとの面談
10:00 – 10:40 Part-II: ボーングローバル研究交流会インタビュー②	
10:50 – 11:30 Part-II: ボーングローバル研究交流会インタビュー③	
12:30 – 13:30 BornGlobal FORUM スタートアップ企業 (~6社) による事業紹介ピッチ 注: 北米のスタートアップ紹介時は8:00開始予定 注: イスラエル・欧州のスタートアップ紹介は17時開始予定	12:30 - 15:00 会員専用バーチャル・ラウンジ • 会員同士の個別面談、勉強会 • スタートアップとの個別面談 北米のピッチ時は早朝、欧州のピッチは夕方方にラウンジを開設

### イベントカレンダー (予定)

開催日	ボーングローバル研究交流会 BornGlobal TOWN HALL MEETING ゲストスピーカー	会員向け ピッチイベント BornGlobal FORUM	司会: アストリア森本晴久 コーホスト: アストリア/デンソー沼澤成男  インタビュー
8/26	「世界に挑戦する日本」とヘルスケアのエマージングイノベーション 三菱総研 劉 瀟瀟 (リュウ・ショウショウ) [コンサルタント] ジェネシアベンチャーズ 田島聡一 [VC]		ファイザー 瀬尾 享 三菱ケミカルHD 浦木史子
9/9	Stanford U./MedVenture Partners 池野文昭 [MD][アカデミア][VC] Eight Roads Venture Japan 香本信一郎 [VC]		三菱総研 劉 瀟瀟 ファイザー 瀬尾 享
9/23	Paul Holland, MACH49 [コンサルタント] [VC] Kicker Ventures 清峰正志 [VC] 富士通 Fujitsu Accelerator 鈴木智裕 [アクセラレーター]		Devang Thakor, Anioplex 三菱ケミカルHD 浦木史子 産業革新投資機構 秦由佳
10/14	Net Service Venture 校條 浩 [VC] TBC KDDI America 傍島 健友 [CVC] JIC(産業革新投資機構) 久村俊幸 [Policy Based Investor]		ジェネシアベンチャーズ 田島聡一 Kicker Ventures 清峰正志 ファイザー 瀬尾 享
10/28	John C. Roberts, Director, Corporate Relations at MIT [アカデミア] デジタルガレージジャパン 宇佐美克昭 [VC] TBD		Teijin Pharma 今井 豊 TBC 三菱総研 劉 瀟瀟 ファイザー 瀬尾 享
11/11	George Arnold, Knightsbridge Advisors [Gatekeeper] (日本のスピーカー) TBD	開催	Devang Thakor, Anioplex 産業革新投資機構 秦由佳 ファイザー 瀬尾 享
11/25	Chrisopher Jones, UVM Health Network [CVC] Teijin Pharma 今井 豊 TBC [CVC][事業戦略] TBD		EAファーマ 江田浩幸 三菱ケミカルHD 浦木史子
12/9	Mark Lyons, Managing Director, Newline Ventures TBC AIキャピタル 佐村礼二郎 [Gatekeeper]	開催	スタンフォード大 池野文昭 三菱総研 劉 瀟瀟 ファイザー 瀬尾 享

主催

協力機関



BornGlobal FORUM 主催  
Astoria Consulting Group, LLC  
email: [infinity@astoriacg.com](mailto:infinity@astoriacg.com)

LINK-J

Pfizer

J-Startup

BioLite



# BornGlobal TOWN HALL MEETING

## ボーングローバル 研究交流会

世界のイノベーター、起業家、投資家をつなげるネットワーク

A Trusted Network of Inner Circle Professionals

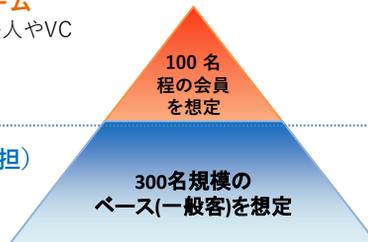
### ボーングローバル 研究交流会の特徴と構成

#### 充実した複合型の会員向けプラットフォーム

オープンイノベーションにコミットした事業法人やVC  
投資家に最適のオプション

#### シンプルにオンライン視聴（無料/少額負担）

オープンイノベーションに興味を持つ一般客  
（視聴者）に最適のオプション



#### BornGlobal会員向けサービス

- インナーサークルアプリ利用
- BornGlobal FORUM、分科会参加
- ラウンジへのフルアクセス
- 録画・スライド・著者情報のアクセス
- +
- 下記基本サービスの利用

#### 一般向けの基本サービス

- BornGlobal TOWN HALL MEETING視聴
- 時間限定でラウンジの有料アクセス

こんな方に  
おすすめ

- 大企業 x スタートアップのWIN-WINなコラボを目指したい方
- 世界のエコシステム全体を捉えて挑戦してゆきたい方
- 自社のオープンイノベーション戦略を立案したい方

### 主な構成

#### 2020年プログラム構成

(バーチャルラウンジはGrapevineから提供)

10:00 - 10:40 BornGlobal TOWN HALL MEETING ①	10:00 - 12:00 会員・有料参加者用バーチャル・ラウンジ • バーチャル・ネットワーキング • ゲストスピーカーとの面談
10:40 - 11:20 BornGlobal TOWN HALL MEETING ②	
11:20 - 12:00 BornGlobal TOWN HALL MEETING ③	

#### 2020年11月以降のFORUM (スタートアップピッチ)

12:30 - 13:30 BornGlobal FORUM スタートアップ企業 (~6社) による事業紹介ピッチ 注: 北米のスタートアップ紹介時は8:00開始予定 注: イスラエル・欧州のスタートアップ紹介は17時開始予定	12:30 - 15:00 会員専用バーチャル・ラウンジ • 会員同士の個別面談、勉強会 • スタートアップとの個別面談 北米のピッチ時は早朝、欧州のピッチは夕方にラウンジを開設
--	--

## 日本にしながら世界の風に触れる・エコシステムと出会える それがボーングローバル

### イベントのテーマ設定

毎回下記テーマを交互または同時に適応

- 「世界に挑戦する日本」とヘルスケアのエマージング・イノベーション
- 「世界に挑戦する日本」とスタートアップ・エコシステム

### 詳細

- 会期: 原則毎月 第2・第4水曜日開催予定
- 参加対象者: 大手企業のオープンイノベーション担当者、新規事業開発担当者、R&D担当者、ベンチャー投資家、スタートアップ企業、アカデミア、医療関係者など
- 参加者規模: 各回のイベントで100人から400人の参加者を見込む

# アストリアコンサルティンググループについて

アストリアコンサルティンググループは2001年から、日本の年金基金および機関投資家を対象に、アストリアPE投資フォーラムの主催をしています。2002年より現在に至るまでの10年間、毎年2回開催する『アストリアPE投資フォーラム(APEF)』に加え、機関投資家(LP)とPE・VCファンドのマネジャー(GP)を招いた『アストリアLP/GP円卓会議』の開催や、年金向けのアストリア年金円卓会議などを毎年追加で開催しています。また、機関投資家のプライベート・エクイティ運用に関連するリサーチ活動もカンファレンスの企画・開催と平行して日本で展開しています。フラッグシップイベントのAPEFは2012年より『アストリアインベスターフォーラム(AIF)』とリブランドされて今に至ります。

2016年からは、企業の世界エコシステムへのWIN-WIN参入をトータルに支援する事業を開始し、戦略的事業法人与、VC、そしてその出資先スタートアップのコラボレーションをプロデュースする『ボーングローバル事業』の開発に従事しています。具体的には投資フォーラム、ピッチイベント、バーチャル・ネットワーキング、バーチャルセミナーなどを新たな事業ラインナップに加えた事業を提供しています。

2017年からは本拠地をアメリカ・カリフォルニア州に移しシリコンバレーに代表される北米のスタートアップ・エコシステムと日本をつなげる事業開発支援に邁進しています。

## 事業構成

2020年以降、アストリアの事業ラインナップは、下記の事業から構成されます。

**アストリア投資フォーラム：** 機関投資家とファンドマネジャーのための投資運用の啓蒙とベストプラクティスの研究を目的にしたリアルイベント（講演、パネルディスカッション、ネットワーキング）

**ボーングローバル・ネットワーク：** バーチャル研究交流会（2020年からヘルスケア分野で設立）を通して戦略的投資家（事業法人）とファンドマネジャー・出資先スタートアップをバーチャル（とリアル）につなげるプラットフォーム・ビジネス（フォーラム、ウェビナー、バーチャルネットワーキング、SNS）

**個別コンサルテーション：** オープンイノベーションによる戦略立案、R&D支援、新事業創出支援

**ファンド投資・事業開発支援事業（準備中）：** グローバルStartupソーシング&投資、CVC支援を総合的に備えた革新的なビジネスモデルの投資事業（マッチング、ビジネスデベロップメント、POC）

## 事業の沿革

2000年9月アメリカNYにて創業。

2001年1月にアストリアコンサルティンググループLLC 東京事務所を開設。同年11月に金融財務研究会と共同で「オルタナティブ投資フォーラム」開催しました。翌年2002年9月に国内初めての機関投資家向け、プライベート・エクイティ投資に特化した「アストリアPE投資フォーラム」を開催しました。

2004年にはPE業務委託とLLC東京支店が共同で経済産業省から委託調査「ベンチャーキャピタルの情報開示等のあり方に関する調査研究（H15）」を受託しています。

2008年より、新たにアストリアコンサルティング株式会社(アストリア(株))を日本に設立し、日本におけるカンファレンス事業の受託と事務局業務およびリサーチ・コンサルテーション業務をアストリアLLC東京支店から引き継ぎました。

2011年9月以降、『アストリア インベスターフォーラム』と『ボーングローバルフォーラム』の運営業務をアストリア(株)が担当しています。米国アストリアLLCは、引き続き企画開発および協賛営業を担当しています。

2016年からは戦略的投資家とスタートアップの事業コラボレーション開発を目的にした『ボーングローバル・フォーラム』を開始し、日米欧の国際イベントをバーチャルにビデオ会議を活用しています。

2019年にはバーチャルの参加者とリアル（会場）参加者をイベント開催日以降もアプリ上でつなげ続けるSNSアプリを試験的に導入し、継続的なエンゲージメントが可能であることを実証しました。この経験を元に、2020年以降のバーチャルイベント開発に向けた重要な一歩を踏み出しました。

会社所在地・代表

商号 アストリアコンサルティンググループLLC (北米)

住所 1076 Carol Lane, Suite 41, Lafayette, CA 94549, USA

電話 +1-917-318-7527

代表者 森本晴久

メールアドレス：[hm@astoriacg.com](mailto:hm@astoriacg.com)